



岩室村民は本が好き? 近ごろ図書室利用事情

新年あけましておめでとうございます。一年の計は元旦にあり、といいます。ことしの目標はもう決めましたか。まだでしたらことしの目標の中にぜひ、「読書の習慣」というのを入れてみてはいかがでしょうか。本村には岩室村公民館と間瀬地区公民館に併設して図書室がありますが、利用したことがありますか。蔵書は現在2館合わせて約1万3千冊。年々その充実をはかりみなさんがご利用しやすいよう環境整備を進めています。

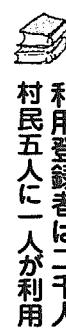
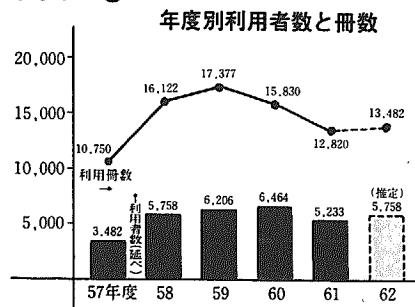
今回は図書室のいろいろなサービスや利用状況を紹介しましょう。

■読みたい本が図書室にないのだが……こんなときは申し出てください。図書室にない本は購入したり、できる限りの方法で入手してお貸しいたします。ただし、一部貸し出しができない本もあります。

**本を貸すだけない
いろいろなサービス**

ところで、公民館の図書室では、村民のみなさんから本に親しんでいたり、さまざまなお手伝いを行っています。ぜひ、ご利用ください。

グラフ①



利用登録者は二千人

また読みたい本が貸し出し中のときは、予約をすれば本が戻りしだいお知らせします。
■調べたいことがあるのだが……図書室には、必ずこのページを写し取っておきたいのだが……図書室には、あらゆる人に資料を提供する役目があります。みなさんの質問を受けて、図書室にある本の中から必要な情報を提供することができますし、図書室の蔵書の一部を複写する(もちろん複写できないものもあります)コピーサービス(有料)もやっています。お気軽にご相談ください。

このようにいろいろと活用できる

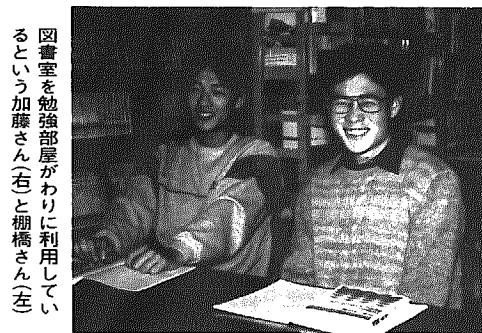
公民館の図書室ですが、では、村民のみなさんの利用状況はどのようになっているのでしょうか。

「読書会」みたいなものがあれば…

「もともと本は好きでしたねえ。とくに宗教関係の本が好きで、その奥行きの深さには感嘆しています。公民館の図書室へは必ずと言っていいほど週一回は通っています。本は3冊まで借りられますから、その都度いい本を搜しては読みあさっています。家では午前中いっぱいを読書にあてています。今、興味のある本に宗教ものはもちろんですが、日本の有名な史跡の探訪や老人問題の本、そして健康関係の本などが気に入っています。これからも読書だけはずっと続けていきたいですね。またお年寄りが集まって読書会などが開かれれば最高ですね」と話す本間さんが最近読んだ本の中で心に残る本として『女の立志伝』全6巻を挙げてくれました。



「読書好きのお年寄りが集まって読書会みたいなものが開けたら最高ですね」と話す本間・良さん(西中・71歳)



図書室を勉強部屋がわりに利用している
という加藤さん(右)と棚橋さん(左)

本格的な図書館が出来れば…

岩室村公民館の図書室を勉強部屋がわりに利用しているという高校生に話をうかがってみました。「学校が休みになるとほとんど毎日朝から来ています。受験勉強ってほどのものじゃないけど、ここは落ちつくし、いいですね」(加藤健也さん・17歳)。「ここは静かだし、環境はいいですね。欲を言えば、机の前につい立てみたいなものがあるといいのですが…。また将来は各スペースが整備された図書館でも出来れば最高ですね」(棚橋哲也さん・17歳)



「できたら文庫本を取りそろえてほしいな」と話す田中美枝さん(間瀬6区・11歳)

岩室村公民館 図書室(☎82-4444) 間瀬地区公民館 図書室(☎85-2001)

▶開館日…火曜日～日曜日
 ▶開館時間…午前9時～午後8時
 ▶休館日…月曜日、年末年始
 ■本を借りるには…①村内に住んでいる人や、村内に通勤している人ならどなたでも無料でご利用いただけます。②初めてご利用になるかたは、住所を確認できるもの(運転免許証や学生証など)をお持ちになって公民館事務室で登録していただきます。登録された人には図書貸出券と雑誌貸出券をさしあげます。③貸し出しは一人3冊まで。2週間借りられます。
 ■本を返すには…①事務室受付カウンターの係員に渡してください。②本を2冊(3冊)借りている人は、必ず2冊(3冊)ともいっしょに返してください。続けて読みたいという人は、すぐまた借りてください。

公民館図書室案内図

消防署 消防署
 公民館図書室 案内図
 岩室村公民館・間瀬地区公民館図書室
 〒間瀬郵便局
 シーサイドライン
 日本海

たまには「宿題」も

先月17日、間瀬地区公民館の図書室に来ていた田中さんを取材しました。「きょうは、学校が早く終わったので午後2時ころから来ています。いつもは4時ころかな。いつもここで本を読んだり、たまには宿題もやったりしています。とくに夏休みなんか、朝から来て夏休み帳をやったりしています。ここは、きれいだし、第一落ちつきますね。できれば文庫本のようなものや高学年向きの本がたくさんあるといいな。友達もいっぱい来ているし、お母さんたちもここにいると安心しているようです」。